



題字：羽野あおいさん



題字コンテストに参加してくれた柿木放課後児童クラブのみなさん

※今月の「あたまの体操」はスペースの関係で裏表紙にあります

今回は特に
カラーで見たい！

LINE
公式アカウント

公式アカウントなら、
くらしもっとを全編カラーで



お友達登録は
こちらから

笑顔あふれる楽しい時間



↑毎年ご厚意でコンサートをしてくださる青山譲二さんへ感謝の花束を

年末の恒例イベント『からだ爽快教室お楽しみ会』が、大雪で中止となったため、3月3日（金）に福祉センターで振替開催をしました。

青山譲二さんのコンサートを楽しみにされていた方はもちろんのこと、初めて教室に来て下さった方も多く、73名の方にご参加いただきました。ハラハラドキドキの抽選会も盛り上がり、みなさんいい笑顔で会場を後にされました。



←素敵な歌声を披露して下さった「シスターズ4」のみなさん

←坂田さんのお話は、昔の出来事や懐かしい風景を思い出させてくれます



↑抽選会で可愛いサイネリアをゲット！（写真撮影のためマスクを外しています）



地域イベントを盛り上げよう！

「かきのきあつたかフェスティバル」に吉賀町社協も物販で参加しました。

当日は、障がい者就労継続支援事業所アスノワのポン菓子や雑貨を販売しました。

また、柿木村デイサービスセンターのご利用者がクラフトテープで作成したカゴも販売しました。各種イベントへの出店依頼がありましたら吉賀町社協まで、ご連絡ください。

Amazon「みんなで応援」プログラム 新生活を「みんなで応援」

吉賀町社協では、普段からアマゾンの「みんなで応援」プログラムを用いてフードバンクへの寄贈を募っております。

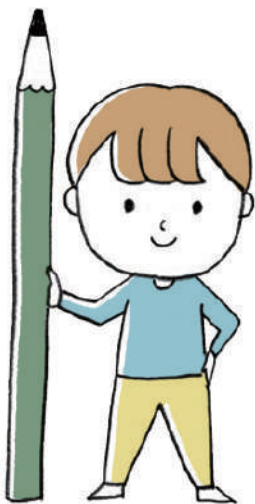
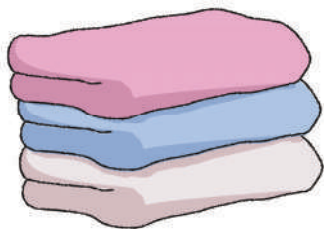
この度、同プログラムの期間限定（3/1～4/30）で、新入生に新生活を応援する企画が始まります。

つきましてはこの企画に参加し、吉賀町の小中高の新入生のために寄贈を募ります。

新入生を応援するために寄贈をご希望の方はこちらのQRコードからアクセスしてください←



ページ下の方（YMCAの手前）にあります





Vol.7

古い楽の会（福川）

メンバー4名

月一回メンバーの都合の良い日に活動

訪問してみると「古い」という言葉を感じさせない楽しいグループでした。仲よし4人組はウォーキングや百歳体操、ふれあいサロンに声をかけ合い一緒に行く仲間。お茶会は気楽で自由な時間、大切にしているのは「ときめき!」「しわなんか気にせず笑うこと!」この言葉、心に響きました。

ちいさな集い 訪問記

「ちいさな集い訪問記」では、町内の「ちいさな集い」の活動を紹介していきます。

吉賀町訪問看護ステーションより

患者と家族がより良質な医療を受けるには —アドバンス・ケア・プランニング (ACP) —

医療現場では、患者と家族の希望を尊重し、より良質な医療を提供するために、アドバンス・ケア・プランニング (ACP) が注目されています。ACPとは、患者が自分の望む医療や治療方針を自己決定するためのサポートを受けることを言います。

ACPを受けることで、患者自身が自分の望む医療を明確にすることができます。病気や怪我によって、医療プランを自分で決定できなくなった場合でも、患者自身が望む医療や治療方針を示したプランを持っていることで、自分にとって望ましい治療を受けることができます。また、家族も患者の希望を把握することで、安心して医療に取り組むことができます。

ACPの重要性が高まっている理由は、医療技術の発展により、治療方法が多様化していることです。一方で、患者が受ける治療や医療行為には、リスクや負担が伴います。患者が自分自身の希望を明確にすることで、医療チームと共有することができ、より良い医療を受けることができます。

何度も繰り返し考え、話し合いましょ

心身の状態に応じて意思は変化することがあります。

話し合い (ACP) の進め方例

あなたにとって大切なことは？

- ・ペットと暮らしたい
- ・最後まで自宅で過ごしたいか など

あなたが信頼できる人は誰？

- ・もしもの時に自分に変わって意思を伝えてくれる人は誰なのかを明確にしておきます。

信頼できる人や医療・介護関係者と話し合いましょ

- ・自分の健康状態について理解し、もしものときにどうしたいか、信頼できる人と共有します。

さらに、ACPは、患者と家族のコミュニケーションを深めることにもつながります。患者が自分の希望を家族に伝え、共有することで、家族は患者の気持ちや考えを理解することが出来ます。また、家族が患者の希望を尊重することで、患者と家族の信頼関係が深まります。

訪問看護ステーションでは、自宅で最期の時間を過ごしたいというご本人やご家族の希望に、少しでもお役に立てるようなサービスを提供できるよう勤めております。昨年度は7名の方の自宅での看取りの支援をさせていただきました。

この機会に一度、ACPの考え方について理解を深め、ご家族で話し合いをしてみたいかがでしょう。

頭の体操の答え：田中さんは一つを選んで色を見せずに食べてしまい、「見ずに食べたけど大丈夫、残った方の色を見れば当たったかわかるよ」と言って、自分が選んだのは赤だと証明した。

ご寄附いただき
ありがとうございます

令和5年2月1日～2月28日受付分(敬称略)

※次の方々より社会福祉事業のためにご寄附いただきました

香典・玉串返礼

()内は故人 岩国市 村上 一郎(吉春)

抜月 吉川 憲貢(亘)
安芸郡 山本 伸二(百合子)
安芸郡 斉藤 達人(房子)
注連川 潮 竜太郎(孝子)
真田 近重 純子(アキヨ)

見舞返礼

田野原 大庭 次男

※くらしもっと2月号に誤植がありました。謹んで訂正いたしますとともに、読者様および関係者の皆様にお詫び申し上げます。

【誤】

熊本市 笠江 晴子(…
木部谷 吉川 真由美(…
蔵木 北野 和幸(…

【正】

木部谷 笠江 晴子(…
蔵木 吉川 真由美(…
熊本市 北野 和幸(…

各企業のご厚意により
募金箱を設置いただいております。
ご協力いただいた皆様に
厚く御礼申し上げます。

各企業の募金金額

ローソン六日市インター店様 2,762円(1月分)

あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう・治療院 **やまぶき**様 1,000円(2月分)

あたまの体操💡

田中さんはアニメが大好きです。でも田中さんの奥さんはアニメグッズにお金を使わせたくありません。そこで、奥さんはひらめいて田中さんに言いました。「袋の中に赤色のチョコと青色のチョコをひとつずつ入れたよ。赤色を引いたらグッズを買ってあげる。」

そう言って奥さんは袋の中に青色のチョコを2つ入れました。それをこっそり見ていた田中さんは、見事奥さんにグッズを買ってもらいました。さて、どうやったでしょう？



※答えは3ページ下にあります

4月の各種相談・イベント等日程表

- ▶ 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止となる場合があります
- ▶ 全て無料です

日時	相談名	相談内容	場所	予約	担当・問い合わせ先
2日(日) 10時~12時	行政書士相談	相続・遺言、各種契約、不動産関係、戸籍関係など	六日市基幹集落センター	必要	島根県行政書士会益田支部 予約は能美行政書士事務所 090-9065-9194へ
10日(月) 10時~12時	法律相談	遺言、相続、贈与、財産分与、多重債務、民事の法律問題等	蔵木公民館	必要	弁護士 羽柴 貴宏 氏 予約 社協 77-0136
21日(金) 9時~12時	ふくし何でも相談	人権侵害、日頃の悩み等	柿木公民館	不要	人権擁護委員・民生児童委員 お問い合わせ 社協 77-0136
25日(火) 13時半~15時	陽だまりの会	認知症の方とその家族の会	福祉センター(六日市)	お問合せください	地域包括支援センター TEL 77-3123

社協の活動への気づき、ご意見等がございましたら、お寄せください。☎77-0136

社協だより「くらしもっと」の発行は、共同募金助成金を活用しています